

航空分野の2050年カーボンニュートラルに向けた取組みに関するセミナー ～SAF（持続可能な航空燃料）を制するものは世界を制す～

■日時：2022年2月17日（木）13:30～16:30（開場:13:00）

■会場：オンライン配信（Zoomウェビナー）

および会場参加（ベルサール虎ノ門2Fに約50名予定）

※会場参加につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、人数を制限しますので、ご希望に添えない場合もございます。

ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

一般財団法人 運輸総合研究所の業務につきましては、平素からの格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「航空分野の2050年カーボンニュートラルに向けた取組みに関するセミナー」を開催することと致しましたので、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご臨席いただきたくご案内申し上げます。

敬具

2022年1月吉日

一般財団法人 運輸総合研究所 会長 宿利 正史

趣旨

気候変動問題は、今や単なる環境問題ではなく、産業の存続に係る重要な課題となっています。

特に排出削減が困難とされている航空分野については、短中期的／長期的いずれの観点においても、持続可能な航空燃料（SAF）の活用が重要とされています。我が国においても、このSAFの導入が進まなければ、欧州の「飛び恥」の動きに代表されるように、航空機が忌避されたり、又はSAFの導入がより進む海外のエアラインや空港に需要が流れるといった事態が生じかねません。

本セミナーでは、SAFの普及に向けた官民の取組みに関する講演、原料調達から給油に至るサプライチェーン全体の課題・解決策を整理した運輸総合研究所の調査研究の成果報告及びディスカッションや質疑応答を通じて、航空利用者までをも含めた関係者間で問題意識の共有を図るとともに、今後の施策の展開について考察します。

航空関係者の皆様のみならず、その他の交通関係事業者、航空利用者の皆様や気候変動問題に取り組んでいる企業等の皆様にも幅広くご参加いただけますと幸いです。

（参考）昨年度の関連セミナー

[国際社会の脱炭素化を見据えた海運・航空分野の気候変動対策に関するシンポジウム（2021/3/9）](#)



お申込み

下記のURLよりお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/seminar220217>

（申込期限：2月14日（月）まで）

※お申し込み頂いた方には、2月16日（水）に視聴用URL及び資料をご送付いたします。

お問い合わせ：

一般財団法人 運輸総合研究所（担当：新倉(にいくら)）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD神谷町ビル）

TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8401

E-mail：collo@jttri.or.jp HP：<https://www.jttri.or.jp/>



航空分野の2050年カーボンニュートラルに向けた取組みに関するセミナー ～SAF（持続可能な航空燃料）を制するものは世界を制す～

プログラム

- 主 催：一般財団法人 運輸総合研究所
- 日 時：2021年2月17日（木）13:30～16:30（開場:13:00）
- 会 場：オンライン配信（Zoomウェビナー） ※後日、収録映像を公開いたします。
およびベルサール虎ノ門2F
- 参加費：無料
- その他：会場内での撮影・録音は禁止させていただきます。

注) プログラムは変更になる可能性があります。

【開会挨拶】	宿利 正史	一般財団法人運輸総合研究所 会長	13:30～13:35
【基調講演】(40分)			13:35～14:15
	高村 ゆかり	東京大学未来ビジョン研究センター教授	
【講演】(40分)			14:15～14:55
	大塚 大輔	国土交通省航空局大臣官房参事官（航空戦略担当）	14:15～14:35
	中川由起夫	日本航空株式会社執行役員 調達本部長	14:35～14:55
【報告】(20分)			14:55～15:15
	「我が国におけるSAFの普及促進に向けたサプライチェーン全体の課題・解決策」		
	松坂 真史	一般財団法人運輸総合研究所 研究員 (「航空分野におけるCO2削減取組に関する調査検討委員会」事務局)	
【パネルディスカッション及び質疑応答】(60分)			15:25～16:25
コーディネーター:	山内 弘隆	一般財団法人運輸総合研究所 所長	
パネリスト:	大塚 大輔	国土交通省航空局大臣官房参事官（航空戦略担当）	
	中川由起夫	日本航空株式会社執行役員 調達本部長	
	松坂 真史	一般財団法人運輸総合研究所 研究員 (「航空分野におけるCO2削減取組に関する調査検討委員会」事務局)	
【閉会挨拶】	柏木 隆久	一般財団法人運輸総合研究所 理事長補佐	16:25～16:30

会場

ベルサール虎ノ門 2F
 「虎ノ門駅」3番出口徒歩4分（銀座線）
 「虎ノ門ヒルズ駅」A1またはA2出口徒歩5分（日比谷線）
 「溜池山王駅」14番出口徒歩4分／9番出口徒歩5分（銀座線・南北線）
 「霞ヶ関駅」A13出口徒歩8分（千代田線・丸の内線・日比谷線）
 〒105-0001東京都港区虎ノ門2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー（旧JTビル）
https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/roppongi/bs_toranomon/access/



講演者及びコーディネーターのご紹介


基調講演 高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター教授

<略歴>

島根県生まれ。専門は国際法学・環境法学。京都大学法学部卒業。一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学。龍谷大学教授、名古屋大学大学院教授、東京大学サステナビリティ学連携研究機構（IR3S）教授などを経て現職。

国際環境条約に関する法的問題、気候変動とエネルギーに関する法政策などを主な研究テーマとする。中央環境審議会会長、再生可能エネルギー買取制度調達価格等算定委員会委員、総合資源エネルギー調査会臨時委員（基本政策分科会ほか）、日本学術会議会員、東京都環境審議会会長、アジア開発銀行の気候変動と持続可能な発展に関する諮問グループの委員なども務める。『気候変動政策のダイナミズム』『気候変動と国際協調』など著書多数


講演 大塚 大輔 国土交通省航空局大臣官房参事官（航空戦略担当）

<略歴>

1996年3月 京都大学経済学部卒業

1996年4月 自治省入省

在英国大使館一等書記官、総務省自治財政局公営企業課理事官

総務大臣秘書官、宮城県震災復興企画部長・総務部長

総務省消防庁国民保護室長、総務省自治財政局準公営企業室長

（一財）地域総合整備財団事務局長、

2021年4月 現職


講演 中川由起夫 日本航空株式会社執行役員 調達本部長

<略歴>

1990年3月 東京大学 工学部卒業

1990年4月 日本航空株式会社入社

2001年2月 米国 ボーイング社（The Boeing Company）（出向）

2006年12月 成田整備事業部整備技術グループマネジャー

2015年9月 ジェットスター・ジャパン株式会社（出向）

2017年4月 株式会社JAL エンジニアリング技術部部長（出向）

2019年4月 株式会社JAL エンジニアリング執行役員（出向）

2021年4月 執行役員 調達本部長（現任）


報告 松坂 真史 運輸総合研究所研究員（「航空分野におけるCO2削減取組に関する調査検討委員会」事務局）

<略歴>

2011年 3月 京都大学工学部卒業

2012年 10月 国土交通省入省

海事局検査測度課（危険物の海上輸送等）、総合政策局環境政策課（気候変動緩和策等）、

自動車局技術政策課（自動車基準の国際調和等）、航空局安全部航空機安全課（航空機の排

出物基準（NOx, PM, CO2等）等）

2020年 10月 現職


コーディネーター 山内 弘隆 運輸総合研究所所長、武蔵野大学経営学部特任教授、
一橋大学名誉教授

<略歴>

1982年 慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了

中京大学商学部専任講師、経済学部専任講師、

一橋大学大学院商学研究科教授、一橋大学大学院商学研究科科長兼商学部長を歴任

2016年 一般財団法人運輸総合研究所所長（現在に至る）

専門領域は交通経済論、公共経済学、公益事業論、規制の経済学

その他、内閣府PFI推進委員会委員、国土交通省交通政策審議会委員、同社会資本整備審議会臨

時委員等を歴任。現在、資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会委員、総務省情報通信審議会

専門委員、国土交通省交通政策審議会臨時委員、財務省財政制度等審議会臨時委員等。